

平成 18 年 6 月 14 日

報道関係各位

会社名 株式会社 ノザワ

代表者名 取締役社長 野澤 俊也

問合せ先 販売本部 建設商品部

商品企画グループ

TEL078-333-7700

工法の新たなる「進化」

従来工法と比べ 下地重量 1 / 2 ・耐震性・施工効率向上

アスロック低層外壁専用工法「NP クイック工法」を 6 月より発売

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、押出成形セメント板「アスロック」で採用の多い低層建築物の外壁向けに、耐震性・安全性・施工性の優れた専用システム工法「NP クイック工法」を 6 月より発売します。

「NP クイック工法」は、押出成形セメント板アスロックの従来工法である「Z クリップ工法」を低層向けに改良した工法で、軽量専用下地材（Z 型鋼材・C 型鋼材）と新型取付金物（NP クリップ：特許申請中）を採用する事で、下地材の軽量化と耐震性・安全性・施工性の向上を実現し、大幅な工期短縮を可能にします。建物高さ 16m 以下の低層建築物に適用し、顧客ニーズに対応していきます。

当社は 1970 年より押出成形セメント板「アスロック」を製造、販売し、外壁・間仕切壁として押出成形セメント板業界のトップシェアを堅持してまいりました。その間、低層建築物から高層建築物まで従来工法である「Z クリップ」工法での施工を標準としてきました。しかし近年は、建物高さ 16m 以下の低層建築に使用されるアスロックの量が全体の過半数を占めており、低層外壁に対する取付工法の効率化のニーズが、急速に高まってきています。「NP クイック工法」は、本年 4 月より試験販売を実施し、実物件にて施工効率の向上と安全性の確認を行い、高評価を頂いております。今後は、市場への普及と定着を目指し、平成 18 年度は 10 万㎡の販売量を見込んでいます。

【専用下地材／NP クリップ】



<特徴>

【性能向上】

1・耐震性・安全性の向上

専用下地材（Z型鋼材・C型鋼材）端部形状と「NPクリップ」形状が物理的に勘合する仕組みの為、施工良否に関係なく所定の品質が確保でき、耐震性能・安全性の向上が図れます。又、層間変位を吸収するルーズホールを長さ従来より長くし、想定外の巨大地震に対しても変位吸収可能としました。

（※動的層間変位性能試験で層間変形角1/60まで性能確認済み）

2・防錆性能の向上

専用下地材は従来の防錆「錆止め塗装」のほか「高耐食亜鉛メッキ」を用意し、防錆に対する性能向上を図っています。

【工期短縮】（15%程度の効率UP）

3・下地材の軽量化

低層建築物（地上16m以下）に対する専用下地材の断面設計を行い、従来の下地鋼材に対し1/2以下の重量という軽量化を実現、下地材施工の効率を大幅に向上します。

4・取付金物の溶接不要

取付金物「NPクリップ」（特許申請中）の採用で、下地材と取付金物が物理的に勘合する為、取付金物の溶接固定が不要となり大幅に施工効率が向上します。

<販売数量目標>

従来工法での販売数量に加え、「NPクイック」工法での販売数量目標を下記で設定しています。

平成18年度	販売量	10万㎡
平成19年度	販売量	20万㎡

<会社概要>

株式会社ノザワ（大証2部上場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町15番地
資本金	24億4900万円
代表取締役	野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

◎お問い合わせ先	
株式会社ノザワ 販売本部 建設商品部 商品企画グループ 〒650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町15番地 担当 田尾 Tel078-333-7700 Email: senkibu1@nozawa-kobe.co.jp	
株式会社ノザワ 販売本部 建設商品部 商品技術グループ 〒104-0033 東京都中央区新川1丁目24番8号 担当 竹山 Tel03-5540-6511 Email: syogi@nozawa-kobe.co.jp	